

CONTENTS

- 岐阜県議会商工会活性化促進議員連盟勉強会
青年部主張発表中部大会
女性部主張発表中部大会
- 経営者の「モヤモヤ」相談室
- 未来を応援 / 税を考える週間

第745号

令和7年11月1日発行
(毎月1日発行 発行部数18,900部)

▼店内の風景

▲店主の後藤ルミ子さん



当店は、私がバックパッカーとして東南アジアを中心に旅をしていた頃の経験と「自分も楽しみながお客様も楽しんでもらいたい」という私の思いから、令和3年8月に多治見市笠原町で創業しました。「新旧融合」をコンセプトに、レトロな店内で新しい(NEW)体験が出来るお店を目指し、店名を「NEW喫茶コトブキヤ」と付けました。

創業時、何から取組むべきかわからず、商工会に相談に行きました。担当の経営指導員は私の思いに寄り添い、創業計画を共に策定してくれ

懐かしいのに新しい、不思議な時間が流れる エスニックレトロ喫茶 NEW喫茶コトブキヤ

元気企業紹介

ました。店舗コンセプトやターゲット層を明確化し、看板設置、イベント開催やSNS運用など具体的な戦略を決めたことにより、ボヤっとした計画にはっきりとした輪郭ができました。計画することの大切さに気づかせていただけたことは私の財産にもなっています。創業時からの信頼もあり、今ではなんでも相談できるパートナーです。

NEWレトロ空間で味わう 本格エスニック料理

「初めてこの店に入った時は勇気が必要だった」と言われることがよくあります。外から店内が見えにくいせい？窓から覗くマネキンのせい？もちろんすべて狙いです。全国でも屈指の暑い町、多治見市で不思議な空間を演出する新しい喫茶店のスタイルです。食事は大阪や名古屋の様々な料理店で35年以上務めた調理経験を活かした、本格的な料理を提供しています。メニュー

は自家栽培野菜を使ったドライタイカレーやガパオライス、フォーなどのエスニック料理やベトナムコーヒーマーやハーブティ、サンドイッチなどの喫茶メニューも取りそろえております。中でもおすすめは「コトブキヤスペシャルスープ」です。毎日違う具沢山のエスニックスープは腸活にも最適な仕上がりで

今後について

今年で4周年を迎えた当店ですが、周年イベントでは個性あふれるお客様たちと楽しい時間を過ごせました。自分もお客様も楽しめるお店にしたいという思いが少しずつ形になってきているのを感じています。

今後レトロな喫茶店で味わう異国文化の料理や飲み物を追及し、皆様に新しい経験や味を提供出来るお店にしたいと思っております。

(所属 笠原町商工会)



Instagram

NEW喫茶コトブキヤ

代表者 後藤ルミ子

多治見市笠原町2133-2
080-5137-5364



▲コトブキヤスペシャルスープ



発行所・発行人

岐阜県商工会連合会

岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。



岐阜県議会議会商工会活性化 促進議員連盟勉強会に参加

9月19日に岐阜県議会議会棟にて岐阜県議会議会商工会活性化促進議員連盟主催による勉強会が開催され、同連盟所属の県議会議員及び県連合会役職員が出席しました。

岐阜県議会議会商工会活性化促進議員連盟は、平成21年に「幅広い活動を行う商工会の活性化及び県民の福祉の向上に資すること」を目的に、県政自民クラブ所属の岐阜県議会議員が会員となり設立されたものです。

今年の勉強会では、県下商工会の活動状況報告として、商工会の支援実績と国が事業者支援に求める「経営力再構築伴走支援モデル」について説明し、事業者の経営基盤の強化と支援力の拡充に向け、

①小規模事業者等の販路開拓・生産性向上のための支援策の継続・拡充、
②商工会経営指導員の設置基準見直しについて要望を行いました。

続いて、小規模事業者パワーアップ応援補助金(岐阜県小規模事業者持続

化補助金)を有効活用した取組事例として、「鴻野旅館(高山市国府町)」後継者の鴻野真さんより「インバウンド向けキッチンカー事業の構築」創業139年の老舗料理旅館後継者の挑戦」と題して、新事業を検討したプロセスと補助事業を実施した成果についての発表を行いました。

また、高山北商工会経営指導員より、鴻野旅館さんへの支援を通じて得られた補助金を契機とした支援手法と、補助金もたらす事業者にとつての有益性について説明を行いました。

当勉強会を通じて、県議会議員の方々に、より一層商工会の活動に対してご理解をいただくことができました。

当勉強会を通じて、県議会議員の方々に、より一層商工会の活動に対してご理解をいただくことができました。



令和7年度 中部ブロック商工会青年部連合会 交流研修会 主張発表 中部ブロック大会 (開催地 愛知県)

9月16日に、ウインクあいちにて、「令和7年度中部ブロック商工会青年部連合会交流研修会」が開催されました。

岐阜県代表・遠藤勝さん(小坂町商工会青年部)が日ごろの青年部活動から得た経験・成果を発表、優良賞を受賞されました。なお、最優秀賞は石川県代表の戸坂隼人さんが受賞され、11月26日(27日開催)の「第25回商工会青年部全国大会(富山県)」に中部ブロック代表として出場されます。

その後に開催された特別講演会では、株式会社アドフランチの多賀公宏氏より、「多様化する社会で問われる中小企業の「採用力」とは」をテーマにご講演いただきました。

【結果】

- 最優秀賞 戸坂 隼人さん
(石川県富来商工会青年部)
- 優秀賞 鳥谷尾 基樹さん
(三重県いなべ市商工会青年部)
- 優良賞 遠藤 勝さん
(岐阜県小坂町商工会青年部)
- 優良賞 大塚 直也さん
(愛知県阿久比町商工会青年部)
- 優良賞 本井 寿幸さん
(富山県射水市商工会青年部)

※優良賞については順不同



令和7年度 中部ブロック商工会女性部連合会 交流研修会 主張発表 中部ブロック大会 (開催地 三重県)

9月1日に、鳥羽シーサイドホテルにて、「令和7年度中部ブロック商工会女性部連合会交流研修会」が開催されました。

岐阜県代表・北村美代子さん(関ヶ原町商工会女性部)が日ごろの女性部活動から得た経験・成果を発表、優良賞を受賞されました。なお、最優秀賞は愛知県代表の柴田由紀さんが受賞され、10月15日(16日開催)の「第26回商工会女性部全国大会(福井県)」に中部ブロック代表として出場されました。

その後に開催された記念講演会では、株式会社鳥羽水族館館長 若井嘉人氏より、「世界一しあわせになれる水族館をめざして」すべては港町の魚屋から始まった」をテーマにご講演いただきました。

【結果】

- 最優秀賞 柴田 由紀さん
(愛知県みよし商工会女性部)
- 優秀賞 香林 千恵美さん
(石川県かほく市商工会女性部)
- 優良賞 北村 美代子さん
(岐阜県関ヶ原町商工会女性部)
- 優良賞 小倉 香代子さん
(三重県大紀町商工会女性部)
- 優良賞 高田 美紀さん
(富山県庄川町商工会女性部)

※優良賞については順不同



経営者の 「モヤモヤ」相談室

藤井先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載していただきます。

第7回

「DX失敗」あるある

DXを無駄な努力にしないために
セキュリティアクション、IT導入補助金

株式会社ACC

中小企業診断士 藤井 健太郎



近年「DXやりましょう」といった掛け声は盛んですが、期待した成果が出ないケースが少なくありません。DXとはデジタル・トランスフォーメーション、すなわち「ITを活用した経営変革」です。単なるIT化ではなく、経営全体の付加価値向上につなげることが大切です。今回はDXが失敗する3つの「あるある」と、努力を無駄にしないための道筋をお伝えします。

●「DX失敗」あるある3選

①なんとなくIT化

DXの第一歩として、会計ソフトや販売管理ソフトを導入する企業は多いです。しかし導入しただけで満足し、紙の帳票も並行して使い続けてしまうことがあります。これでは入力作業の分、かえって生産性を下げてしまいます。

本来、IT化による作業の効率化だけでなく、データの分析・活用まで進めてこそDXと言えます。販売管理ソフトのデータを分析して顧客の購買傾向を把握し、新たなサービスや提案に活かすことはその一例です。

②現場を無視したトップダウン

ある製造業の社長は不良品対策として、ITコンサルから勧められるままにノーコードツールを導入しましたが、現場に浸透しませんでした。IT端末に不慣れな作業員に、いきなりアプリ入力を求めても無理があります。

私は全く別テーマの支援者としてこの状態に直面したのですが、結局「紙とエクセル」で小さく始め、目的の理解や若手の協力を得つつ段階的に進めてもらいました。DXはツールだけではなく「使う人間」が鍵であり、現場の納得と習慣化が大切です。

③穴だらけのセキュリティ

IT化によりデータを手軽に扱えるようになる反面、情報漏洩リスクも高まります。サイバー攻撃だけでなく、従業員による情報漏洩も増えているのが現状です。にもかかわらず、中小企業の情報セキュリティ対策研修の実施率はわずか22%という調査結果もあります。

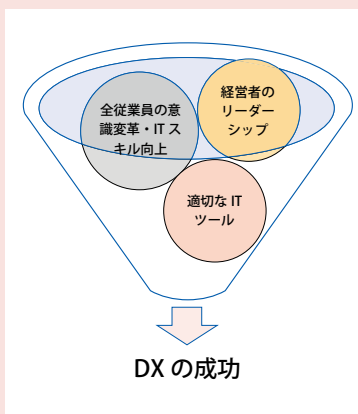
数年前、大手自動車メーカーの取引先の小規模企業が攻撃の入口となった事例もありました。「うちは小さい会社だから」とは言えない時代です。システム面の対策だけでなく、従業員の意識改革も大切です。

●DXを成功させるために

DXを成功させるには、まず会社全体の業務内容を整理し、「顧客にどのような価値を提供しているか」を再認識することが大切です。以下の5つのステップで進めることをお勧めします。その際、6月号で紹介した「ロカベン」も役に立ちます。

- ①現在の業務フローと顧客への価値提供について、全体像を把握する。
- ②顧客への価値を高めるために何が必要か考える。
- ③現在の業務や商品・サービスにおける改善点を洗い出す。
- ④課題解決に役立つITツールがあるか検討する。
- ⑤現場の意見を取り入れながら、会社全体のIT対応能力を高めつつ導入し、定着に努める。

DXは単に適切なITツールを導入するだけでは成功しません。経営者のリーダーシップと、全従業員の意識変革・ITスキル向上があってこそ、真の「経営変革」を成し遂げることができるのです。



その手段として、資金面ではIT導入補助金を、セキュリティ面では「セキュリティアクション」や9月号で紹介した「事業継続力強化計画」を活用するとよいでしょう。

これらの取り組みには、商工会のサポートを受けることが可能です。自社に合ったDXの進め方について、一度相談してみたいはいかがでしょう。

次回は【「事業承継＝引退」ではない】です。お楽しみに！



未来を応援

老犬ホーム暖家

■ 創業への思い

「ワンちゃんには自然の中で、一人ぼっちになることなく、暖かい場所で過ごしてほしい。そして悩んでいる飼い主様のお手伝いをしたい、悩んで泣く泣くワンちゃんを手放してしまう方も手放されて殺処分されてしまうワンちゃんも救いたい」濱野代表は5年間保護団体に所属。多くの老犬のお世話を通じて、上記のような思いを強く持ったことで創業を決意し来会されました。そして、創業準備を進める中、商工会より相談を受け、岐阜県商工会連合会と揖斐川町商工会との連携支援がスタートしました。

■ 創業に向けて

支援者として伝えたかった思いは「これからは保護活動ではなく、ビジネスとして活動をしなければならない」ことでした。そのため、濱野代表の事業が上手くいくように、創業計画作成を提案。ビジネスモデル、販売促進、収支計画などの一連の流れについて支援を行い事業の磨き上げを行いました。

老犬ホーム暖家の特徴

- ドッグラン付きののびのびとした空間でワンちゃんの余生を快適に
- 多数の資格を保有する安心の老犬ホーム
 - ・ 家庭動物管理士
 - ・ 老犬ホーム管理士
 - ・ First Responder
- 24 時間体制での見守り
- 酸素ルームやお別れ部屋等、施設が充実

特に、経営において重要な事業の売上・利益目標については何度も打ち合わせを行い、無理のない計画を

老犬の介護で悩む飼い主様を助きたい 創業者の思いをカタチにする伴走支援

策定したことで、創業のための資金調達にも繋がりました。

■ 創業後の伴走支援

創業後もプレスリリースなど広報戦略支援を提案し、認知度の向上を後押ししました。

■ 成果と今後の課題

その結果、地元新聞社やメディアから取材を受け問い合わせが増加。現在では、収益の柱である終生の預かりも目標の80%まで達成できたほか、ペットホテルとしての利用も広がっており、事業は軌道に乗りつつあります。

「今後は事業の安定化を図りつつ、施設の魅力向上や保護活動にも注力していきたい」と濱野代表。今後も商工会と連携し濱野様を応援していきます。

(岐阜県商工会連合会)



ワンちゃんに快適な余生を



のびのびと過ごせるドッグラン

老犬ホーム暖家

〒504-0823 岐阜県揖斐郡揖斐川町清水1488
TEL 080-9736-4823
URL <https://roukendanka.jp>

詳細は
こちら



税務署からのお知らせ

税を考える週間

テーマ「これからの社会に向かって」

国税庁（税務署）では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年11月11日から17日までの1週間を「税を考える週間」として、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）等で様々な情報を提供しています。ぜひご覧ください。

岐阜北税務署 ☎ 058-262-6131



税を考える週間

検索

国税庁
ホームページ

